

**みらいコース [上限 50 万円] 【提案書】** [公]

<b>提案名</b> ※25文字以内	第一回ペット環境美化イベント
<b>グループ名</b> ※25文字以内	非営利一般社団法人日本動物虐待防止協会

【1】 提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

当協会は、2010年から発足し、イベントを通じて、一般市民に動物愛護の考えを普及させ、人と動物が共生できる、優しい社会の構築を目指しています。具体的な活動と致しまして、

- ① 海外の動物愛護活動の様子をDVDなどで紹介する活動。
- ② 音楽を通じて、殺処分を減らす活動。
- ③ 公共施設の利用でのマナーの呼びかけ
- ④ 動物愛護法の改正を求める署名活動
- ⑤ 日本獣医師会と連携して動物愛護を啓蒙する活動 (獣医大学・動物専門学校でのセミナー開催)
- ⑥ 動物環境問題の理解を求める為、国会会議場などを使った勉強会の開催 他

■ ホームページ	非営利一般社団法人日本動物虐待防止協会 <a href="http://www.nipponspca.com">http://www.nipponspca.com</a>
----------	--

【2】 助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	第一回ペット環境美化イベント ボランティアスタッフの募集 【a】 テントステージ催し物の企画 【b】 みなとみらいペット同伴可マップの企画
11月	【a】 打ち合わせ：出演者の交渉・内容の協議 【b】 みなとみらいペット同伴可マップの取材依頼
12月	【a】 ステージ開催内容プログラム：決定 【b】 掲載カフェ・ショップの選別：飼い主マナー啓蒙の内容を検討
1月	【a】 ステージ開催内容：出演者と台本：プログラムチェック：打ち合わせ 【b】 みなとみらいペット同伴可マップ制作
2月	【a】 テントステージ：必要機材の確保・レンタルチェック 【b】 ペット同伴可マップの印刷：配布用ペット用マナー袋の用意
3月	第一回ペット環境美化イベント 21日 実施日 ・ 30日報告書提出

(1) 活動の内容

【a】 音楽や、著名人を呼び、一般来場者に対しトークショーを行う。

内容①ペットと人が楽しくおでかけするのに必要な準備・マナーを呼びかけ

②みなとみらい地区の魅力・横浜市が行っているペット防災について広報活動

③路上パフォーマンス・音楽の演奏

【b】 一般来場者にペット用マナー袋（排泄物を入れる袋）を配布。

みなとみらい地区ペットも同伴できる地図を配布し、商業活性化も同時に繋げる

(2) 活動の主催者及び参加者

主催者：非営利一般社団法人日本動物虐待防止協会/有志の仲間

(3) 活動を実現するための方法

みなとみらい地区内にステージを設置。トークショー・パフォーマンスで人を惹き付け  
ペット用マナー袋を配布しながら、環境美化の必要性を訴える。

(4) 時期

2015年 3月21日土曜日（予定）春先人通りが増える時期を狙います。

(5) 場所

第一候補：桜木町駅前（C区画 110㎡）第二候補 臨港パーク

(6) 当地区で活動を行う、また応募の理由

市民運動の一環として動物愛護意識・終生飼育を広めて行きたいと思えます。

みなとみらい地区は、風光明媚な公園や、施設が多く、ペット連れが多く集まるようになってきました。人とペットが増える共生社会は、未来都市として理想的ではありませんが、一方で、環境美化マナーや、ペット同伴可能な商業施設内のマナー（糞尿の問題・ペット嫌いな人への配慮）の必要性も高まっています。ペットがいても美しい風景を保てる、動物にも人にも優しく、マナー意識の高い【みなとみらい】の実現を目指します！

(7) 活動を行うことによる当地区へのメリット（効果）

ペット連れが増えているみなとみらいですが、飼い主マナーが悪ければ、商業施設も、公共施設もペットを排除する方向にむかってしまうことは、仕方がないと思えます。そうならない為にも、ペット環境美化の啓蒙活動を行う事で、ペット連れも、そうでない観光客の方にも、みなとみらい地区を楽しんでいただく効果を狙います。

ペットマナー袋を配布することで、環境美化、楽しい街づくりの意識向上を高めます！

ペット同伴可地図には、ペットマナーも記載。ペット連れが、ペットとみなとみらいを楽しめる為のツールとして役立ててもらいながら、商業施設の活性化も図ります！

(8) その他、特徴やアピールする点

日本動物虐待防止協会は、活動拠点が横浜にあります。活動も5年を迎え、様々な関係団体とも連携できるようになりました。ペット環境美化イベントを横浜の地で成功させ、他の県、市でも波及効果があるような活動に、メディアなども利用し、みなとみらいから発信するみらい都市の理想・役目をアピールしていきたいと思えます。

ペットイベント開催や、日本動物獣医師会と共同で、イベントを行った実績があります。過去の経験を活かし、スムーズな運営・安全性の高いイベントの実現を目指します。

## 収 支 予 算 書

グループ名 非営利一般社団法人 日本動物虐待防止協会

1 収入 (自己資金や他の助成金などを記入してください。)

項 目	金 額	説 明 (負担者及び負担方法等)
助成金 (A)	500,000	
自己負担額	130,000	
合 計 (B)	630,000	(B) ≥ (C)

支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
開催場所利用料 桜木町駅前の場合	1	97,100	97,100	C区域全面 (110m <sup>2</sup> )
ステージ設置費用 レンタル代	1	60,000	60,000	5畳 搬入費：設置費用含む
イベントテント レンタル代	3	10,000	30,000	300×300 c m 設置代含む
イベントテント 運送費		10,000	10,000	
机	3	3000	9,000	テント下に設置
椅子	8	500	4,000	テント下に設置
アルバイト	8	5000	40,000	交通費
運送費	1	30000	30,000	レンタカー代・運搬費
イベント打ち合わせ 会議室利用代	3	10000	30,000	横浜市内会議室レンタル 関係者と打ち合わせ
地図製作代 (印刷代)	8000 (部)	10	80,000	印刷代 10000部を予定
ペット用マナー袋	8000 (枚)	2・5	20,000	排泄物を入れる袋
地図製作代 (取材・デザイン費)	1	174900	174,900	取材交通費・写真撮影 デザイン費・人件費含む
出演者交通費 (協会)	3	15000	45,000	出演料・交通費含め 一率15000円
合 計 (C)			630,000	【みなとコース】 (C) ≥ (A) 【みらいコース】 (C) ×4/5 ≥ (A)

# 非営利一般社団法人日本動物虐待防止協会

2014年2月19日「ワンニャンペット感謝祭」 青山国連大学



青山国連大学で、ペット感謝祭を開催。総勢2000名の来場者が訪れました。デヴィ夫人・川島直美さん・谷隼人さんがご来場致しました。来場者には、ハート形キーホルダーを贈り、殺処分を減らす為に、終生飼育を呼びかけました。

現状の問題点・・・年間の犬猫殺処分数38,447 猫123,400 合計161,847  
迷い犬・猫の数も多く、迷子札やマイクロチップの推進が求められています。

**犬と猫の迷子予防**

鑑札と  
狂犬病予防注射済票  
法律で義務づけ  
られています。

マイクロチップ

首輪\*  
室内飼いの場合でも  
常に首輪をつけましょう。

連絡先を書いた迷子札

環境省～「見つめ直して人と動物の絆」【平成24年9月発行】より

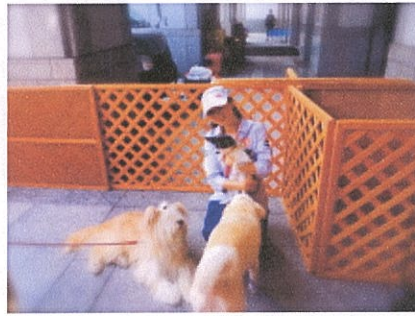
## 2013年12月12日アニマルポリス上映会



品川カフェで、サンフランシスコアニマルポリス上映会を開催。約100名の来場者が集まり、坂本九さんの娘・舞坂ゆき子さん、デヴィ夫人、谷隼人さんも参加し、ペットと人の共生社会について話し合われました。



## 2012年9月飼い主のいないペット譲渡会



この譲渡会で新たな飼い主がみつけられました。来場者に、捨てる事の無い啓蒙活動や、パンフの配布。青山国連大学のスペースを借りて行いました。